

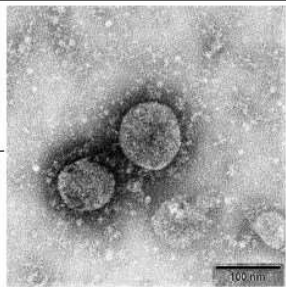
市民政党

草の根

<http://kusanone-iwakuni.net/>

第24号 2020年4月

発行 市民政党「草の根」
代表 井原 勝 介
住所 〒740-0017
山口県岩国市今津町
4-11-20
コーポ本 1階
電話 0827-21-9808



WHOがパンデミックを宣言。世界中でヒトとモノの移動が制限され、未知のウイルスとの懸命な戦いが繰り広げられている。そうした中で、この間の日本の対応が気になる。



代表 井原勝介

パンデミック

感染症が流行する
世界的な伝染病
や伝染病の大流行

検査の不足

日本の感染状況は諸外国と比べるとそれほど深刻ではないとされているが、果たしてそうだろうか。

新型コロナウイルスへの対応

PCR検査の実施件数が少なく、実態の把握ができていないだけではないのか。病床不足などによる医療崩壊の防止のため、あるいはオリンピックの影響も囁かれているが、そのために治療の前提となる検査を絞るといふのは本末転倒である。

そもそも、検査で感染者を把握することは、医療と感染拡大防止の基本であり、実態がわからなければ効果的な対策は打

一律の規制

でない。大きなツケが回って来なければいいのだが。

2月下旬、安倍首相により、イベントの中止・延期、学校の一斉休校の要請が突然行なわれた。対策が後手後手になっているとの批判をかわすための首相の思いつきであった。

その結果、教育現場に大きな混乱をもたらし、一斉に自粛ムードが高まり、経済社会活動全般に甚

大な影響を与えてしまった。その後、学校の休校等については地域の感染状況に応じて弾力的に対応すべしと

森友の新事実

原稿を書いていると、森友学園問題で自殺した近畿財務局職員の手記が公開されたとの一報が飛び込んできた。

「すべて佐川理財局長の指示です。学園を厚遇したと取られる箇

自治体の責任

する専門家の提言が示されているが、順序が逆である。必要な場合に厳しい規制をすべきは当然だが、その際には、科学的根拠に基づき、地域と期間を限定して行うべきである。さもなくば、自粛疲れも起き、いざというときに打つ手がなくなる。

法的根拠のない首相の要請により、全国の自治体や教育委員会にはほとんど例外なく右へ倣えしてしまった。

「横並び」で行動することは易しいが、それでは、市民、県民の生活を守るといふ自治体の責任は果たせない。知事や市町村長は、国の言うことに唯々諾々と従うのではなく、あくまで地域住民の立場で主体的に考え行動すべきである。

所はすべて修正するよう指示があったと聞きました。誰もNOと言わなばを切られる。なんて世の中だ。手がふるえる、怖い、命、大切な命、終止符」
背後には政治の巨大な力がある。犠牲になった一人の人間の悲痛な叫びである。

論

井原すがこ
前後援会代表

南部博彦



新型コロナウイルスが世界中に広がりがり、パンデミックが到来

しようとしている。
この原稿が脱稿される時に日本がどんな状態になっているのか？ 患者が爆発的にふえて

医療が間に合わない事態になっていなければならない
よいがと案じている。

難関をどう乗り越えるのか

員辞職に追い込まれることになる。

「ウイルスの逆襲」という言葉がある。人類の繁栄に水を差す要因の一つにウイルスがあり、対応を誤れば人類の滅亡に至る。増長している人類に対する神の警告として、しっかりと受け止め対応しなくてはならない。

対応といえば、安倍総理の「桜を見る会」「検事長の定年延長」に対する対応

は、政治の私物化、疑惑逃れを意図した検察への不当介入であり、常軌を逸した所業と言わざるをえない。

河井夫妻の選挙事務所が、ウグイス嬢へ倍額の報酬を支払った容疑で、検察の手入れを受け、秘書3名が逮捕された。連座制が適用されるならば、河井夫妻は議

罪を犯した者を罰する。

田中角栄首相がロッキード事件で総理の席にありながら逮捕されたのが、そのよい例である。

それが民主主義国家の則であり、われわれ国民のよりどころでもある。

昨今、忖度という言葉が流行っている。役人も議員も大臣も、忖度して、上を見てしか仕事をしないように思われる。嘆かわしいかぎりである。

安倍総理を取り巻く環境は、このように日に日に厳しさを増している。

この難関をどう乗り越えるのか？ けだし見ものである。

(2020年3月10日記)

ちよこっと



都道府県や市町村ごとに設置される教育委員会は、教育長(任期3年)と教育委員(任期3年)とで構成され、いず

れも議会の同意を得て首長が任命する。政治的中立性を確保するために、首長から独立した合議制により、次のような教育行政を行う。

教育委員会について

- ・公立学校の設置、運営や教職員の人事
- ・教科書の取り扱い
- ・社会教育や文化、スポーツ

但し、予算編成・執行



は首長の権限に属する。

今回の学校一斉休校についても、国が一律に要請すべきものではなく、教育委員会が地域の実態に応じて主体的に考え、その可否を判断すべきものである。

しかし、一部を除いて実質的な議論もなされず全国横並びの決定が行われたようであり、教育委員会の役割が十分に果たされていない。

草の根文芸

川柳

短歌

ぶさいくなサレ猫ミイはうちに来て
三日たらずに曾孫となりぬ

ウイルスに人間社会のもろさ知る

ウイルス禍同胞思ふ機にしたい

宮岡 静枝

上村 雅子

大森 秀夫

コロナウイルスに対して 県独自の対策が急務

県議 井原すがこ

新型コロナウイルスが全国的に猛威を奮っている中、議会会期中に下関市から初めての感染者が出たり、米軍関係者の中にもクルーズ船の下船者が2名いたことが明らかになりました。そのため、議会の会期や質問者数・常任委員会の縮小など、異例の議会となりました。

私は一般質問で、コロナウイルス

対策のうち、県内の診療機関や検査・受け入れ体制など、県民のみなさんが感染に対して過度に怖れることなく冷静に対応できるための対策を求めました。

また、県全体で学校が休校となり催し物が中止になって公的施設も閉館が続く中、生活全体・経済やメンタル面にも大きな影響を及ぼしてきているので、国の対策を後追いではなく、県独自の対策が急務だと知事に強く要望しました。



草の根 議員 レポート



な大問題になっている。直近の20年間でも、中国のSARS、メキシコの新型インフルエンザ、

年明け早々、新型コロナウイルスの武漢で発生しているという聞いた時には遠い出来事のように感じたが、今では身近

中東のMERSと世界的流行は3度も起きています。今回もそ

の遺書が公表され、官僚幹部が公文書の改ざんを指示したと書かれている。この幹部は虚偽公文書作成容疑で告発されたが、特捜部は不起訴としている。官僚や検察が政権の顔色ばかりを気にしている

忖度ない岩国市政を

市議 広中英明

たり前では、国民のために働く政治家や官僚は何人いるのだろうか？岩国市も長期政権である。忖度なしに市民の暮らしを守るために先を見取り組みをしなければなら

毎回マスクが手に入らずに困った経験がある。国は必需品のマスクすら備蓄していないのはどうしてなのか？3月18日、森友問題で自殺した近畿財務局職員

ようでは、国民の暮らしは後回しになる。4年前に草の根会派で沖縄に視察に行き、翁長知事の講演を聞く機会があった。「戦争や災害のよ

極端に低く、政策に満足していない結果が示されている。今回の投票率の低さは、こうした失望感が投票行動を鈍らせたと考えるべきで、積極的に評価した

「カラブリ」していることに気づくのは、まだ先のことなのか不安は募るばかりである。



今年1月の市長選挙、福田市長が再選された。四期目がスタートした。市長は、

本当に評価したのだろうか。昨年、岩国市民満足度調査が発表され、それを見ると地域経済の活性化に対して17・2%、中心市街地活性化対策に22%と期待値は

と考えるべきではない。知ってのとおり岩国市の人口は極端に減少し、景気も悪くなっている。富や力を表す国のGDPは約600兆円、県は約6兆円、岩国市は5300億円、県内13市中、驚くことに上から6番目である。艦載機を受け入れ防衛予算に頼る街づくりに邁進する福田市長、

不思議なまち・岩国

市議 重岡邦昭



市民政党「草の根」事務局

党費の納入について

「草の根」の活動は、みなさまのご支援により支えられています。

今年度（1月～12月）の党費の納入は、以下の要領でご協力よろしくお願いいたします。

- ①お届けした振込み用紙で
- ②地域のお世話人へ
- ③直接事務所へ

党費 党員 1千円
特別党員 1万円

草の根事務所へご一報いただければこちらから出かけてまいります。

事務所へお寄ください

近くへお出かけの際は「草の根」事務所にコーヒーを飲みにぜひお立ち寄りください。

4月からの事務時間

9時半～12時、14時～17時

かつすけウラ話



家の中で帽子

我が家は戦後まもなく建てられた古い家のため、鴨居（かもい）が低く、主人はよく頭をぶつけて「イタッ！」と叫んでいます。



ひどくぶつけた時には、頭から血を流すこともあり、最近では家の中で帽子をかぶり、自己防衛を始めました。

（すがこ）

市民政党「草の根」

令和2年度事業計画

2月16日開催の第14回運営会議で承認された事業計画です。各計画の実施に当たっては必要に応じ広報します。

- *運営会議（臨時開催を含む）
- *空母艦載機の移駐への対応（騒音被害実態把握など）
- *現地実施協定書の情報公開裁判
- *政務活動費の調査
- *草の根大会
- *会報発行（4月、10月）
- *草の根集会・ミニ集会（随時）（県政・市政報告など）
- *「すがこと話そう」会
- *農業支援（農園作業・草刈り）
- *ニュースレター発行（随時）



写真 運営会議風景
（岩国福祉会館）

井原県議一般質問の録画

山口県議会事務局ホームページ → インターネット中継 → 発言者から選ぶ → 「井原すがこ」を選ぶ

草の根ネット案内

